

第 59 回日本神経学会学術大会のお知らせ

第59回日本神経学会学術大会
 大会長 佐々木 秀直

開 催 概 要

1. 学術大会会期：2018（平成 30）年 5 月 23 日（水）～26 日（土）
 「神経疾患の克服を目指して」をテーマとして、上記日程で開催致します。
2. 学術大会会場：ロイトン札幌
 〒 060-0001 札幌市中央区北 1 条西 11 丁目
 ニトリ文化ホール&ホテルさっぽろ芸文館
 〒 060-0001 札幌市中央区北 1 条西 12 丁目
 札幌市教育文化会館
 〒 060-0001 札幌市中央区北 1 条西 13 丁目
3. 演題募集期間：2017 年 10 月 2 日（月）正午～11 月 24 日（金）正午
 ※募集期間の延長はありませんのでご注意ください。
 ※医学生・初期研修医演題およびメディカルスタッフ演題も同時募集いたします。詳細は追ってホームページでご案内いたします。（<http://www.neurology-jp.org/neuro2018/>）
4. 事前参加登録：2018 年 2 月中旬開始予定
 ※事前参加登録はすべてオンラインにより登録を行います。
 ※日本神経学会第 11 回専門医育成教育セミナー，第 15 回生涯教育セミナー「レクチャー」「Hands-on」，第 5 回メディカルスタッフ教育セミナー，教育コース，及び各種共催セミナー（ランチョンセミナー，イブニングセミナー，プレミアムイブニングセミナー）もオンラインによる事前登録制とする予定です。
 ※詳細は追ってホームページでご案内いたします。（<http://www.neurology-jp.org/neuro2018/>）
5. お問い合わせ
 【大会長校事務局】
 北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学
 〒 060-8638 北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目
 【日本神経学会事務局】
 〒 113-0034 東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号一丸ビル
 TEL：03-3815-1080 FAX：03-3815-1931
 【第 59 回学術大会運営事務局】
 〒 102-0075 東京都千代田区三番町 2 株式会社コンベンションリンクージ内
 TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693
 E-mail：neuro2018@c-linkage.co.jp

一般演題について

口演発表とポスター発表を予定しております。

1. 申し込み：申し込みはすべてオンラインにて受け付けます。
2. 演題募集期間：2017 年 10 月 2 日（月）正午～11 月 24 日（金）正午
 ※募集期間の延長はありませんので、ご注意ください。

3. 演題要旨作成時の注意

- (1) 演題の制限：1 演者につき 1 題にします。ただし、共同演者になることは差し支えありません。一施設から多数の申し込みも歓迎いたします。
- (2) ご登録いただく項目
 - ◎登録・発表言語：日本語もしくは英語（応募カテゴリーによる言語指定あり）
 - ※原則、抄録ご登録言語が発表言語となるようにセッションを組む予定です。
 - ◎発表形式区分：口演もしくはポスターより選択
 - ◎筆頭演者と共同演者の氏名（日英）：演者数は 20 名以内
 - ◎筆頭演者と共同演者の所属機関（日英）：所属機関数は 10 機関以内
 - ◎演題名（日英）：日本語は全角 40 文字以内、英語は半角 80 文字以内
 - ◎演題抄録：
 - ・抄録は、日本語または英語でご登録ください。（応募カテゴリーによる言語指定あり）
 - ・日本語は全角 800 文字以内、英語は半角 1,600 文字以内とします。
 - ・【目的】、【方法】、【結果】、【結論】に分けて簡潔に記入してください。その都度改行はしないでください。改行を行っても、抄録印刷の際に反映されません。
 - ・抄録内容が不完全な場合（誤字、脱字、具体的な数値の不足、【目的】、【方法】、【結果】、【結論】に項目立てされていないなど）、不採用になりますので抄録作成の際に細心の注意を払ってご投稿ください。
 - ◎動画の有無：ポスター発表として採択された場合に「動画あり」を選択された方には、ポスターパネルに、動画 URL の QR コードをお貼りいただけます。
- (3) 筆頭演者は本学会の会員である必要があり、登録時に会員番号およびパスワードを入力していただきます。未入会者は登録前に必ず入会申請を行い、入会手続きをお取りください。2017 年 12 月 22 日（金）正午までにご入会手続きが完了していない場合はご登録いただいた演題を不採択とさせていただきます。ご了承ください。

日本神経学会事務局

〒 113-0034 東京都文京区湯島 2-31-21 一丸ビル 2 階

TEL : 03-3815-1080 FAX:03-3815-1931

（受付時間：平日 10:00 ～ 17:00）

- (4) 応募演題の研究の内容により、厚生労働省等による倫理指針（臨床研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究、疫学研究、ヒト幹細胞を用いる臨床研究など）及び所属施設が定めた倫理規定（動物実験等を含む）を遵守すると共に、あらかじめ所属施設等において倫理審査委員会等による審査・承認を得ていることが必要です。詳細は学会ウェブサイトにある「日本神経学会学術大会時の演題の倫理面について」（http://www.neurology-jp.org/gaiyo/pdf/endai_rinri.pdf）をご覧ください。
- (5) 演題の査読を行いますので、演題名や抄録本文の中で、所属機関が明らかになるような記述や、筆頭著者や共著者が明らかになるような記述（謝辞を含む）は避けてください。
- (6) 薬品名を記載する場合は、必ず一般名を記載してください。
- (7) 一般演題の一例報告については原則認めません。ただし、症候学的、学術的な面などから深く検討されている内容であれば、審議の上採択する場合があります。
- (8) 患者の個人情報に抵触する可能性のある内容は、患者あるいはその代理人からインフォームド・コンセントを得た上で、個人が特定できないよう十分留意して発表してください。入院年月日や年齢など、個人が特定される恐れのある情報を含む発表は禁止します。
- (9) 第 59 回日本神経学会学術大会最優秀賞を設けますので、抄録登録時にご申請ください。応募資格は、登録時、学部卒業後 15 年未満とします。正会員に限らず、学生会員および研修医会員も応募可能です。
- (10) 演題登録締め切り後の登録内容の修正は一切承りませんので注意深く抄録をご準備ください。抄録が採択された場合、事務局からの修正依頼もございません。また学術大会終了後の修正も承りませんのでご了承ください。プログラム・抄録集の“抄録集”部分が「臨床神経学サプリメント号」として認定されております。掲載ページには「臨床神経学 58 巻サプリメント号 S-〇〇」という頁数が付与されます。

4. 利益相反の開示について

産学連携による臨床研究の適正な推進を図り、科学性・倫理性を担保して遂行された臨床研究成果の発表における中立性と透明性を確保するため、すべての発表者に「利益相反（Conflict of Interest, COI と略す）」の開示を求めることになっております。

演題登録画面の「利益相反」の入力欄にて「あり」「なし」をご選択ください。「あり」の場合、演題登録後に日本神経学会 WEB サイトの所定ページより「COI 自己申告書様式」をダウンロードいただき、ご記入の上、書留にて下記まで送付してください。

提出締切：2017 年 12 月 8 日（金）必着

COI 自己申告書付送先

〒 113-0034 東京都文京区湯島 2-31-21 一丸ビル

日本神経学会事務局 59 回大会 COI 受付係

TEL : 03-3815-1080 FAX : 03-3815-1931

なお、利益相反について、専門的な内容に関するご質問は上記学会事務局までお問合せください。

5. 採否通知

演題登録完了通知メールに記載されている 7 ケタの登録番号を以て、2018 年 2 月中旬頃より、大会ウェブサイトの採択演題一覧ページにて公開いたします。個別にメールでの発表日時などの通知は致しませんので、必ず大会ウェブサイトをご確認ください。ご発表日の希望ならびに、決定後の発表日時変更は承りません。ご調整の上、ご発表いただきますようお願いいたします。

6. 口演による発表方法

- (1) PC プロジェクターが使用可能です。
- (2) ビデオプロジェクターの使用はできませんが、PC からの動画投影は可能です。
- (3) 発表データはメディア（USB メモリーまたは CD-R）での持ち込みとなります。ただし動画がある場合にはご自身の PC をご持参ください。
- (4) 研究倫理諸規定および個人情報保護の諸規定に遵守してご発表ください。
- (5) 利益相反の開示についてのスライドをご提示いただきます。詳しくは日本神経学会ホームページの「学会概要」内、「定款・規則」をご参照ください。
- (6) 学術大会国際化のため、口演スライドはできるだけ英語で作成するようお願いいたします。ただし、英語セッションにおいては口演スライドは必ず英語で作成してください。
- (7) 一般演題の口演発表時間は、一人当たり発表 10 分+質疑応答 5 分を予定しています。（プログラムの都合により若干変更する場合もございますのでご了承ください）

7. ポスター形式による発表方法

- (1) 展示パネルは縦 210cm×横 90cm の予定です。パネル上部の演題番号のみ、学術大会事務局で用意いたします。演題・所属・氏名（簡単に）は各自で 20cm×70cm に横書きしてください。
- (2) ポスターは要旨・目的・方法・結果・考察の順に大きくわかりやすく書いてください。文章は 2～3m 離れたところからでも見えるような大きなポイント文字を使い、図式は一辺が 20cm 以上の大きさにタイトル・簡単な説明をつけてください。
- (3) 演題登録時に「動画あり」にチェックをされた方は、ポスターパネル上の指定スペースに、動画 URL の QR コードをお貼りいただけます。QR コード準備方法の詳細は後日ウェブサイトに掲載いたします。
- (4) パネル自体に直接文字や図表を書いたり、パネルに糊づけしたりはできません。
- (5) ポスターをパネルに貼りつけるための画鋏は会場に用意いたします。
- (6) ポスター発表のスケジュール等は演題採用通知を発表後にご案内させていただきます。
- (7) 研究倫理規定および個人情報保護の諸規定を順守してご発表ください。
- (8) 利益相反の開示についての内容を記載してください。詳しくは日本神経学会のホームページ「学会概要」内、「定款・規則」をご参照ください。
- (9) 学術大会の国際化のため、ポスターはできるだけ英語で作成するようお願いいたします。ただし、英語セッションにおいては、ポスターは必ず英語で作成してください。

(10) 一般演題のポスター発表時間は、一人当たり発表5分+質疑応答1分、総合討論30分を予定しています。(プログラムの都合により若干変更する場合もございますのでご了承ください)

8. 日本神経学会 学術大会運営委員 (50音順・敬称略)

阿部 康二 宇川 義一 梶 龍兒 加世田ゆみ子 吉良 潤一 楠 進
佐々木秀直 鈴木 則宏 高橋 良輔 西澤 正豊

9. 第59回日本神経学会学術大会 年次学術大会学術委員 (50音順・敬称略)

饗場 郁子 青木 正志 赤松 直樹 熱田 直樹 阿部 康二 安東由喜雄
飯嶋 睦 池内 健 池田 昭夫 池田 佳生 榎本 博之 大槻 美佳
岡澤 均 荻野美恵子 小栗 卓也 小野寺 理 加世田ゆみ子 河内 泉
菊地 誠志 北川 一夫 木村 和美 桑原 聡 古和 久典 佐光 亘
清水 潤 清水 利彦 下濱 俊 東海林幹夫 関島 良樹 高嶋 博
高橋 祐二 瀧山 嘉久 武田 篤 田中 章景 坪井 義夫 徳田 隆彦
徳丸 阿耶 戸田 達史 豊田 一則 中島 孝 長峯 隆 西川 典子
西野 一三 長谷川一子 長谷川隆文 花島 律子 原 元彦 平田 幸一
水野 敏樹 三井 良之 三原 雅史 宮嶋 裕明 村井 弘之 村松 慎一
望月 秀樹 本村 政勝 森田 昭彦 山崎 亮 山田 正仁 山中 宏二
横山 和正 吉田 眞理 米田 誠 若林 孝一 矢部 一郎 (事務局)

10. 学術大会教育プログラムワーキンググループ (50音順・敬称略)

青木 正志 安東由喜雄 和泉 唯信 宇川 義一 梶 龍兒 北川 一夫
吉良 潤一 楠 進 古和 久典 佐々木秀直 砂田 芳秀 園生 雅弘
富本 秀和 服部 信孝 三井 良之 矢部 一郎

各種企画のお知らせ

☐…英語セッション

1. 大会長講演 (5月24日(木)午後 予定)
佐々木 秀直
(北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学 教授)
2. Plenary Lecture (5月23日(水)午後 予定) ☐
Martin Rossor, M.D. FRCP FMedSci
(NIHR National Director of Dementia Research, The UCL Institute of Neurology, UK)
3. Semi-Plenary Lecture (5月24日(木)午後 予定) ☐
Gregor K. Wenning, M.D., Ph.D. MSc
(Chair Division of Neurobiology, Innsbruck Medical University, Austria)
4. 特別講演 (5月25日(金)午後 予定)
満屋 裕明
(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター研究所 所長)

以上